

# LoTWの設定と使い方 [JA1ANR](#)

2011.05.10/Last update

[Logger32 のログデータの更新方法を追加しました。](#)

2011.07.14/Last update

[LoTW 復元方法について追加しました。](#)

2013.04.01/Last update

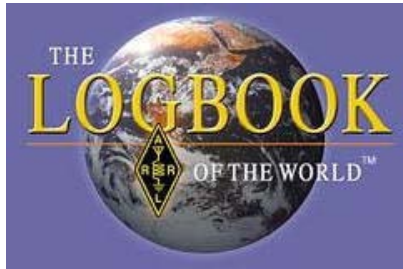
[LoTW 復元方法について追加しました。](#)

2013.04.01/Last update

[p12ファイルの保存と使い方を追加しました](#)

2013.04.01/Last update

[PDF版を更新しましたLoTW-ver1.2\(pdf\)](#)



- 1) はじめに
- 2) [ARRL LoTWへ](#)
- 3) [Software DownLoad](#)
- 4) [セットアップ](#)
- 5) [ARRLに送る QSOデータをADIFで作成・変換](#)
- 5-1. [Logger32のExport filesで作成](#)
- 6) [ARRLへ送るデータ\(tq8\)の生成](#)
- 7) [データをARRLへ送る](#)
- 8) [基本操作](#)
- 9) [ARRLへDXCC申請について](#)
- 10) [DXCCの更新について](#)
- 11) [自分のPCのログデータの更新\(同期\)方法](#)
- 12) [LoTWの復元方法について](#)
- [p12ファイルの保存方法と使い方](#)

- 1) はじめに

ARRLへDXCCのエンドーズにQSLカードを送ってクレジットされる。と一言で言ってもなかなか面倒なことが多くてまめにやるわけにはいきません。そこでARRLのLoTWと言う便利なシステムを使ってみることにしました。

使ってみました、なかなか便利なものです。特にChallengeなどの申請にはQSLカードの整理に大変な手間がかかりますが世界中から交信相手が古いLogをUploadしてくれていればコンピュータがその大量なデータを自動的に(バッチ処理)照合してくれますので簡単です。(ARRLのDXCCデスクでは送られてきたQSLカードの必要な項目を全てキーパンチャーが入力しているようです)交信データのコールサイン、モード、時間と必要な項目の照合がされますが、時間(UTC)の±誤差についてはどれ位までOKなのかはよくわかりません。

最近の大きなペディションは殆どのログがUploadされています。このシステムはお互いの交信が一致したらクレジットに有効になりますので自分の持っているLogは全てUploadして交信相手にもそのデータを利用してもらうことにもなります。

所謂メンコ集めが楽しいので「カードの無いものはつまんねー！」という方もいらっしゃいますが現物の回収は従来どおりSASEで行います。(現物不要のe-QSLとは目的が違います)

- ・なるべく早くDXCCにクレジットしたい
- ・貴重なカードをアメリカ往復させるのも不安がある・費用も掛かる
- ・コンテストのカードは発行しないが(請求される場合もある)

といった諸問題の解決には絶対に便利です。

しかし、当たり前ですがパソコンに入力ミスされたデータは不一致となってしまいます。

人間がお互いのデータを見ながら照合するのであればミスタイピングも判別できますが・・・

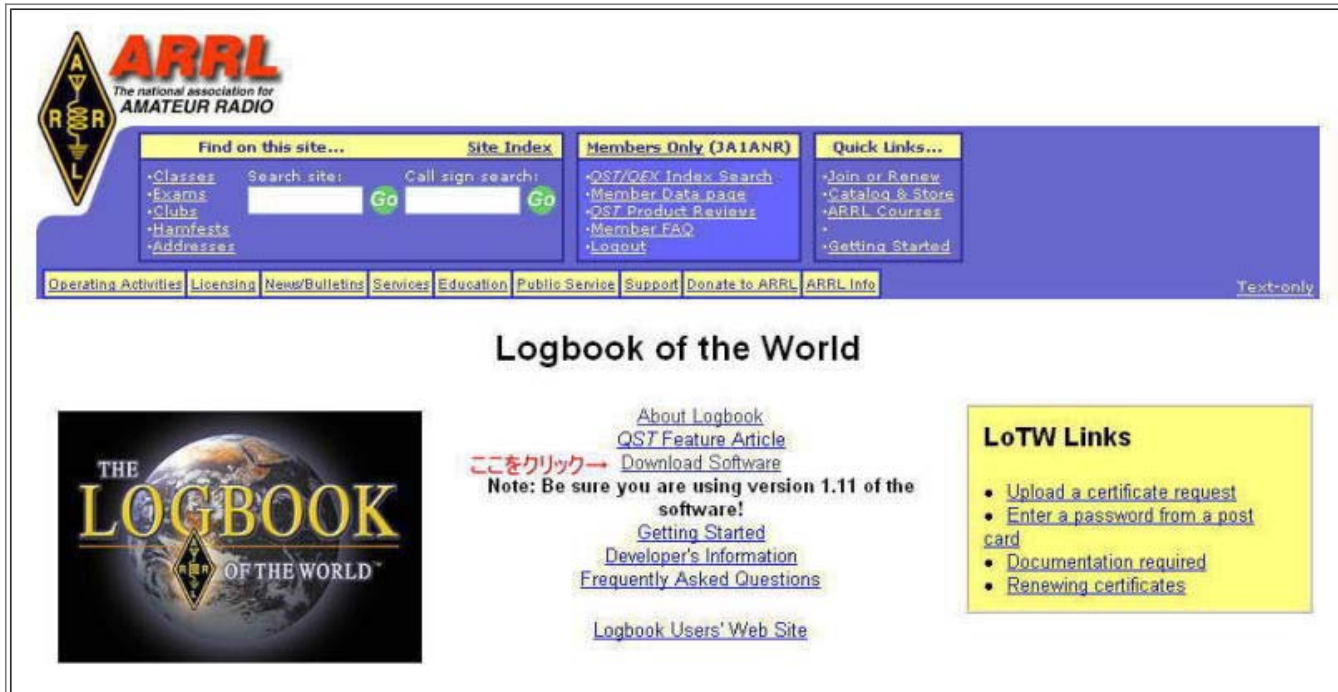
LoTWについては他の局からも紹介されています、このページでは旧コールでDXCCを始めた局のexコールの設定とデータの扱い方についても詳しく説明しています。

作業工数が多いので1工程ずつ確実に作業を進めてください。  
特に、パスワードは自分の側で使う物とARRLから送られてきた物があるので区別して管理して下さい。

[TOP](#)

## 2) ARRL LoTW

<http://www.arrl.org/lotw/> これがLoTWのページですDownload Softwareをクリックする



The screenshot shows the ARRL website interface. At the top left is the ARRL logo with the text "The national association for AMATEUR RADIO". Below the logo is a navigation menu with categories like "Operating Activities", "Licensing", "News/Bulletins", "Services", "Education", "Public Service", "Support", "Donate to ARRL", and "ARRL Info". A search bar is present with "Find on this site..." and "Site Index" options. The main content area features the "Logbook of the World" section, which includes a graphic of the Earth with the text "THE LOGBOOK OF THE WORLD". To the right of the graphic are links for "About Logbook", "QST Feature Article", "Download Software" (with a red arrow pointing to it), "Note: Be sure you are using version 1.11 of the software!", "Getting Started", "Developer's Information", "Frequently Asked Questions", and "Logbook Users' Web Site". A yellow box on the right titled "LoTW Links" contains a list of actions: "Upload a certificate request", "Enter a password from a post card", "Documentation required", and "Renewing certificates".

## 3) Download



The screenshot shows the "Download Software" page on the ARRL LoTW website. It contains the following text: "DO NOT delete certificates when installing new versions of the software!", "Downloads are courtesy of SourceForge. See the [TrustedQSL project page](#).", "Last updated: March 11, 2005", "Version 1.11: Fixed a significant bug that caused Linux and Mac OS X builds to produce corrupt p12 files. Also, the Windows version now runs significantly faster when signing logs. (See [ChangeLog](#))", a "Windows" section header, and a note: "Note: It is **not** necessary to uninstall an older version before installing the current version of the TrustedQSL software." At the bottom, there is a link: "Download tqsl-111.exe V1.11 installer (95/98/Me/NT/2000/XP) ←ここをクリックする".

Windowsは95以降すべてOKのようです。  
(ソフトの保存先は見つけ易いホルダーがよいでしょう)

プログラム名 tqsl-111.exe を実行すると2つのアイコンが出来ます。(デスクトップにアイコンを作ります)  
この時点で \Program Files\TrustedQSLのホルダーに tqsl.exe と tqslcert.exe が作られます。



[TOP](#)

#### 4) セットアップ

- 自分の登録ファイルを作る

TQSLcertでコールサインなどの自分の情報を入力します。パスワードは覚えやすいものに決めてUnsignedで(コールサイン.tq5) という拡張子tp5の付いたファイルを作ります。このファイルをARRL [lotw-logs@arrl.org](mailto:lotw-logs@arrl.org)宛てメールに添付して送ります。これ↓は7N3AWEを追加申請したその時の送信メールです。

送信者 : JA1ANR 宛先 : lotw-logs@arrl.org  
件名 : LoTW

Certificate Request for 7N3AWE

de JA1ANR

TAKATOMO ISHIHARA

22-32-7, Ogawa, Machida, Tokyo, 194-0003 JAPAN

- 本人確認

本人確認のため無線局免許と無線従事者免許のコピーをARRLに郵送します。7N3AWEは廃局しましたが、当時の無線局免許証のコピーを送ります

送り先はここ↓

[Logbook Administration, ARRL](mailto:lotw@arrl.org)  
[225 Main Street Newington, CT 06111, U.S.A.](mailto:lotw@arrl.org)

一番最初は、間違ってDXCCのデスクに送ったもので“何の盾の申請ですか??”とメールが来ました hi LoTWの申請ですと返信したら翌日に(下記の)メールが来て使えるようになりました。7N3AWEの追加には **Certificate of LoTW for 7 N 3 A W E de JA1ANR** と書いたポストイットを貼り付けて郵送しました。

- ARRLからのメールを受け取る

- LoTWから 3～4日で 次のような Username Password と 7 N 3 A W E .tq6 添付されたメールが送られて来ます。

送信者 : lotw-admin@arrl.org  
日時 : 2006年2月6日 23:46  
宛先 : ia1anr@dx.com.id  
件名 : LoTW Certificate  
添付 :  7N3AWE.tq6 (25.4 KB)

Here is your LoTW certificate for 7N3AWE  
You may be able to install this certificate by double-clicking on the attachment icon. If that isn't possible or doesn't work, save the attached file to disk and then use the TQSLCert program's "Load Certificate File" menu command to install this certificate into your system.

NOTE: If the attachment failed to arrive with this message, you can just log on to the Web site noted below using the provided username and password and download the certificate file directly.

Records submitted using this certificate can be accessed on the Web using:

username: [ja1anr](https://www.arrl.org/lotw/)

password:



at <https://www.arrl.org/lotw/>

NOTE! This is NOT the same password the TQSL program asks for when you're signing a file!

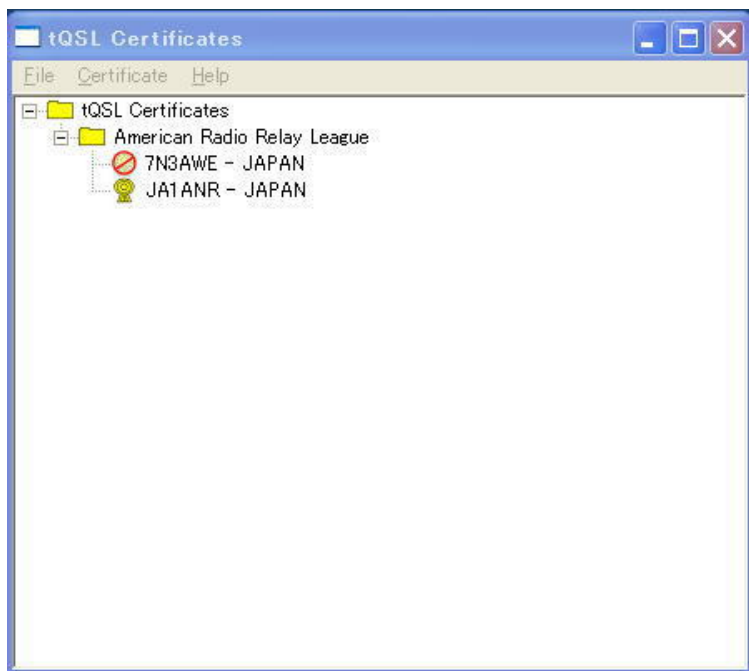
・デスクトップのアイコン  を起動します。



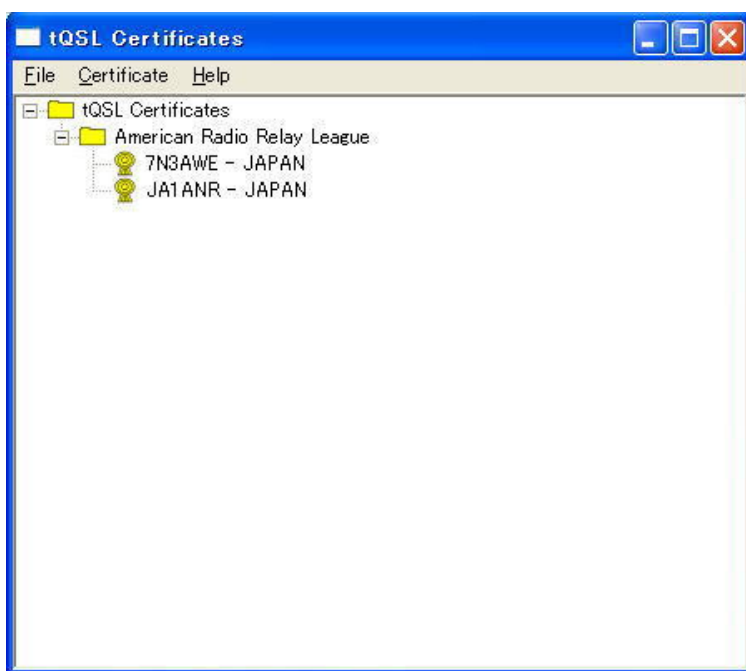
・メニューコマンドの[File]→[Load Certificate File]で送られてきた添付ファイル7N3AWE.tq6を読み込めば準備完了です。

・コールサインの頭の  が  に変わります。

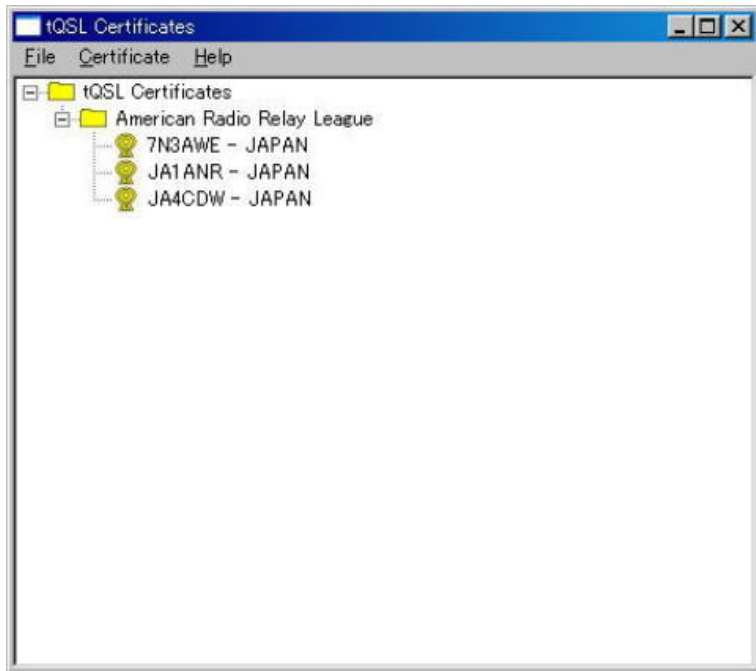
この画面はJA1ANRは承認済み、7N3AWEは未完成です。



7N3AWEの承認が出来た状態です。



さらにもう1つ最初に開局したコールサインを追加しました



TOP

## 5) ARRLに送るQSOデータをADIFで作る

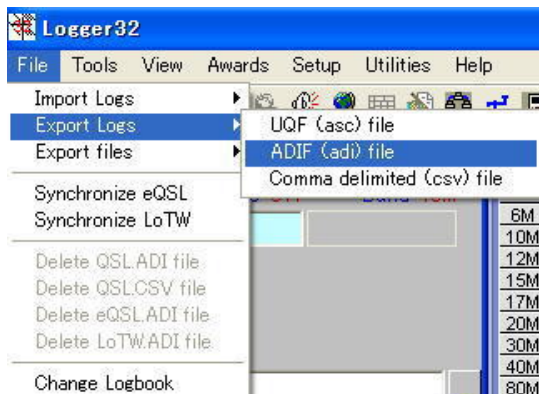
●データはADIF形式のデータが必要です。  
最近ほとんどのロギングソフトがADIFを作成または変換出来るようになってきました。  
私はロギングソフトにLogger32を使っていますので、次のようにしてADIF形式のデータを作成しました。

- ①全てのデータを対象にして日付範囲指定する方法と、
- ②QSOデータ毎に[Send LoTW QSLにして](#)出力する方法があります。

初期設定の場合は①で全てのデータを送り、  
その後は②の方法で増えたデータの作成した方が便利でしょう。

### ①の方法

- Logger32を起動 **[File]→[Export Logs]→[ADIF (adif) file]**とクリックします。





Partial Logにチェックして抽出範囲を指定します。



・日付のリストボックス左が開始日で右側が終了日です、画像は修正前ですが今回指定した日付は (010194 ~ 310703) で7N3AWEの運用期間を指定しました。

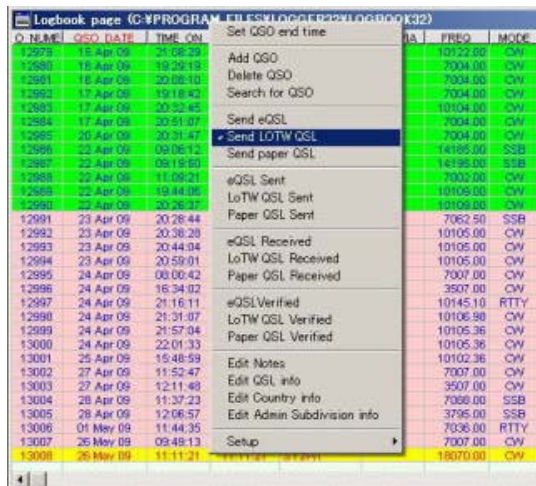
保存 (データには識別出来る名前を付けて管理しやすいホルダに保存) しておきます。例) 20120101lotw

### 5-1. Logger32のExport filesで作成

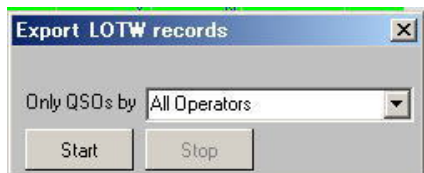
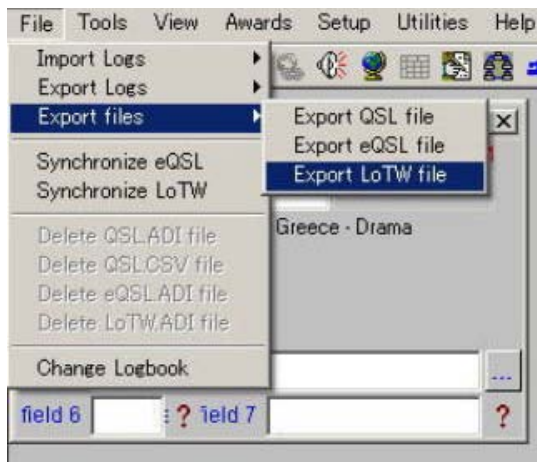
#### 2の方法

・ Logger32を起動 **[File]→[Export files]→[Export LoTW file]**とクリックします。

QSOデータを右クリックして[Send LoTW QSL]を指定する。



**[File→ Export files → Export LoTW file]**



「はい (Y)」 で指定したホルダーに作成されます。




18件のデータがLoTW用(ADIF)に出力されました。  
注) このデータはADIFですのでARRLに送っても処理されません

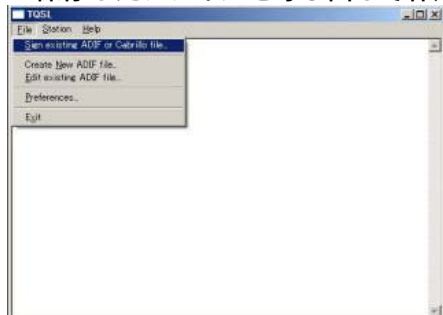


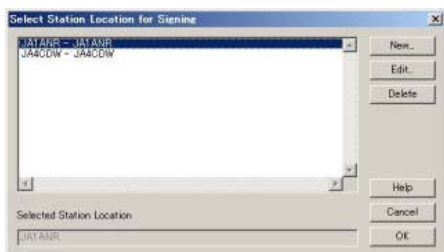
### 6) ARRLへ送るファイル (tq8) の作成

- ADIFデータが出来上がりました。ARRLに送るには拡張子 (tq8)のデータにします。

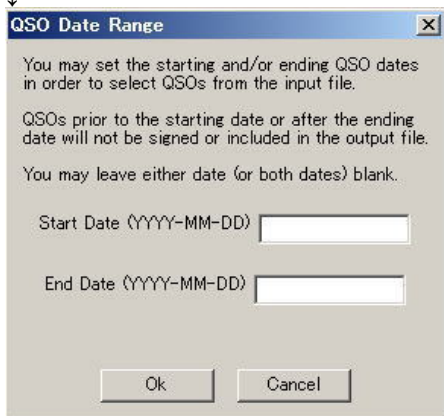
 を起動してQSOデータを作ります。  
TQSL

- **[File]→[Sing existing ADIF or Cabrillo file]**
- 保存したファイル呼び出して作成。





Logの最初の日付を指定します。しなくてもOKですがサーバーに負荷がかかるようです。



自分で決めたパスワードを入力します。



LoTWのupload用データ tq8 が完成しました。



## 7) QSOデータをARRLに送る

- ・インターネットでARRLのLoTWページ <https://p1k.arrl.org/lotw/default>を開く





## Log on to Logbook of the World

Note: You must have been issued a certificate before you can log on to the LoTW site.

Username:

Password:  Note: This is **not** the password sent to US amateurs via postcard!

Your browser must support cookies in order to log in.

画面右の Log on から入りUsernameとPasswordはARRLからメールで送られてきたものを入力します。

[Home](#)

[Your QSOs](#)

[Awards](#)

[Find Call](#)

[Upload File](#)

[Your Account](#)

Upload File をクリック

保存したファイル (tq8)を【参照】でデータの日付、確実なパス、拡張子 (tq8)を確認指定します

注) tq8生成前のデータ(adi)を送ってしまい何時間待ってもARRLのサーバーが更新されない失敗をしました(笑)

そのような失敗をしないように保存専用のホルダ  lotw-tq8 を作り必ずこのホルダに保存することにしました。

## Logbook File Upload

Here you can upload a log (.TQ8) or certificate-request (.TQ5) file.

File to Upload:

←ここに tq8 のデータを入れる

You can also submit files via email to [lotw-logs@arrl.org](mailto:lotw-logs@arrl.org).

でARRLに送信完了です。

[TOP](#)

## 8) 基本操作

[Home](#)

[Your QSOs](#)

[Awards](#)

[Find Call](#)

[Upload File](#)

[Your Account](#)

これらの黄色のボタンでARRLのサーバーのデータを確認やクレジットの申請・費用の支払い手続きを行います。

さて、ここで旧コールを登録した場合の設定について説明します。不要の方は[申請について](#)に飛んで下さい。

Awards

をクリックすると次の画面になります。

Select DXCC Award Account

のリストボックスに

7N3AWEとJA1ANRの2局が登録されています。個別の確認もしましたが私はDXCCのクレジットは旧コールも一緒にしていますので、このように複数のコールサインが登録されるとページの右にMergeしますか？とARRLから自動的にメッセージが入ってきますので (Merge)マージします。

JA1ANRを

Select DXCC Award Account

で確認すると次の画面になります。

Award	Selected	Applied	Awarded	Total / Current
Mixed *	0	0	329	329 / 329
CW *	0	0	320	320 / 320
Phone *	0	0	309	309 / 309
RTTY *	0	1	278	279 / 279
80M	0	0	110	110 / 110

**This account includes credits for the following:**

7N3AWE - JAPAN  
JA1ANR - JAPAN

**This account is linked with DXCC record:**

TAKATOMO ISHIHARA, JA1ANR

TOP

## 9) DXCC申請について

Awards

→

Application

で次のように申請できる局がありました。最初はチェックボックスはスペースになっていましたので申請するのですべてチェックします。

THE LOGBOOK OF THE WORLD™

Home Your QSOs Awards

**Your Logbook DXCC Account (JA1ANR - JAPAN)**

**DXCC Award Application – Part 1**

Use this form to apply for a new DXCC award or an endorsement.

Entity QSO	Check all Clear all	Awards					
		40M	17M	12M	10M	6M	Challenge*
ALASKA <a href="#">K17IFP</a>	<input checked="" type="checkbox"/>		X				X
CHAD <a href="#">TRAMQ</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	X					X
FRENCH GUIANA <a href="#">TO7C</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	X					X
FRENCH GUIANA <a href="#">TO7C</a>	<input checked="" type="checkbox"/>		X				X
GIBRALTAR <a href="#">ZB2/PA3EWP</a>	<input checked="" type="checkbox"/>			X			X
GUERNSEY <a href="#">GU4YQX</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	X					X
INDONESIA <a href="#">YB5/SV1GQ</a>	<input checked="" type="checkbox"/>		X				X
OGASAWARA <a href="#">ID1YAB</a>	<input checked="" type="checkbox"/>				X		X
SAO TOME & PRINCIPE <a href="#">S3SS</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	X					X
UZBEKISTAN <a href="#">UK7J2MED</a>	<input checked="" type="checkbox"/>			X			X

\* Award has been issued -- credits will be used for endorsement

\* 料金の支払いはクレジットカードで行います。  
 支払いの確認が出来たら更新された内容が確認出来ます。

処理されるまでの時間はその時点の混み具合等でかなり違いがあるようです。  
 処理が終わるまでは次のデータを送ることが出来ません（下のようなチェックボックスが出て来ません）

DXCC Award Application – Part 1

Use this form to apply for a new DXCC award or an endorsement.

Entity QSO	Check all Clear all	Awards										
		RTTY*	160M*	80M*	40M*	30M*	20M*	17M*	15M*	12M*	10M*	Challenge*
AZERBAIJAN <a href="#">4K3BY</a>	<input type="checkbox"/>										X	X
BELGIUM <a href="#">OQ5M</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
BONINRE <a href="#">P4JR</a>	<input type="checkbox"/>	X					X					X
CURACAO <a href="#">P2/OCL6LU</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
DEM. REP. OF THE CONGO <a href="#">0Q500Z</a>	<input type="checkbox"/>			X								X
ENGLAND <a href="#">GR3TVE</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
FAROE ISLANDS <a href="#">OY2J</a>	<input type="checkbox"/>								X			X
FEDERAL REPUBLIC OF GERMANY <a href="#">DA2MORSE</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
GABON <a href="#">TR8CA</a>	<input type="checkbox"/>										X	X
GREECE <a href="#">SV1QPI</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
HONDURAS <a href="#">HR5/WQ7R</a>	<input type="checkbox"/>		X									X
NEPAL <a href="#">9K7AN</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
NEPAL <a href="#">9K7AN</a>	<input type="checkbox"/>			X								X
PORTUGAL <a href="#">CT1JOP</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
REVVILLAGEDO <a href="#">4AAA</a>	<input type="checkbox"/>							X				X
REVVILLAGEDO <a href="#">4AAA</a>	<input type="checkbox"/>					X						X
REVVILLAGEDO <a href="#">4AAA</a>	<input type="checkbox"/>		X									X
REVVILLAGEDO <a href="#">4AAA</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
REVVILLAGEDO <a href="#">4AAA</a>	<input type="checkbox"/>									X		X
SABA & ST EUSTATIUS <a href="#">P2/S/SP8EQZ</a>	<input type="checkbox"/>				X							X
SANT KITTS & NEVIS <a href="#">U44KA</a>	<input type="checkbox"/>					X						X
SANT KITTS & NEVIS <a href="#">U44KA</a>	<input type="checkbox"/>						X					X
SANT MARTIN <a href="#">FM65JSD</a>	<input type="checkbox"/>						X					X
SARDINIA <a href="#">IS90QX</a>	<input type="checkbox"/>									X		X

## 10) DXCCの更新について

- DXCCからの更新リスト  
 エンドースしたらにスリップが1週間後に郵送されて来ます。  
 全部のマトリクス表は同封されませんが、それはLoTWからダウンロードすれば良いでしょう。
- Digital Certificateの更新

LoTWの Certificate は、3年ごとに更新することになっています。  
期限が切れる2週間前になるとARRL LoTWから更新するようにメールが届きます。

## LoTW更新方法の説明

### 11) 自分のPCのログデータ更新(同期) 方法

・DXCCと自分のPCのログデータを整合させる方法の説明です。

#### 1. [Your QSOs] をクリック



#### 2. [Download Report]をクリックします



3. いつからのデータを読み込むか日付を入力します（古い交信データも送られて来てる可能性もありますので私は時々過去の日付でダウンロードしています）

4. ダウンロードは直ぐに終わります。後で読み込むためにデスクトップなど判り易い場所に仮ファイル名（例：20110510lotw）で一時保存しておきます。

以上でARRLのサーバーからのDownloadは終わります。

#### 5. Logger 32を起動します。

[File]→[Synchronize LoTW] で保存したデータを読み込んで自分のLogと同期して更新完了です。



## LoTWの復元方法について

パソコンが壊れたりしてLoTWが使えなくなった場合などの復元方法です。

既にARRLにアカウントがあるので無線局免許証のコピーを送る必要はありません。  
LoTWのサーバーにはアクセス出来ますので初期の設定と同じ作業です。

- プログラムをDownloadします。



- 起動してデスクトップにアイコンを作ります。



- TQSLCert をクリック
- CALLSING 運用開始日付などを入力（終了日付は空白）
- パスワードは自分で決めたパスワードを入力
- TQSLCert で下記のように確認出来ます
- JA1ANR.tq5 というファイルが作成されます



- 出来上がった**JA1ANR.tq5**をLogを送るのと同じ方法でARRLに送ります。

#### Logbook File Upload

Here you can upload a log (.TQ8) or certificate-request (.TQ5) file.

File to Upload:

参照...

Upload file

You can also submit files via email to [lotw-logs@arrl.org](mailto:lotw-logs@arrl.org)

- 直ぐに（時間はその時によって違うと思われます）ARRLから**JA1ANR.tq6**を添付したメールが届きます。



- デスクトップのアイコン"LoTW Cert"を起動します。
- メニューコマンドの[File]→[Load Certificate File]でファイルタイプは**TQSL(.tq6)**にラジオボタンを指定します



- 送られてきた添付ファイル**JA1ANR.tq6**を読み込めば完了です。コールサインの頭の🚫が👤に変わります。

TOP